

# 人口減少時代に入った駒ヶ根市 30年後までの推計値

-- 現役生産年齢人口減少・高齢者人口増加・少子化が急速に進行 --

現状のまま推移すれば・・・

26. 6. 5 矢島義恭

## 1 生産年齢人口・若年人口が激減して、人口減少がすすむ

- ① 生産年齢人口は人口減少以上に激減 2010年 18,421人が 30年後には 12,512人へと **32%減少**
- ② 出生数と若年人口の減少 2010年 6,409人が 30年後には 4,021人へと **37%減少**
- ③ 人口減少期に入っており 30年後の**人口減少率**は全国 **16%**に対し駒ヶ根市は**21.8%**とかなり高率

## 2 高齢者人口は増加して 超高齢化がすすむ

- ① 高齢者人口の増加、2020年には **10%増加**し、30年後は **11%増加**  
特に **85歳以上高齢者人口**の激増 2010年 3,165人が 30年後には 6,069人へ **1.86倍**に増加
- ② 要介護認定者の激増(減少社会<sup>※</sup> No.2) 右肩上がりに増加して 30年後には **1.47倍**に増加
- ③ 高齢者比率が激増して超高齢化社会が進行 2010年 26.6%が 30年後には高齢者比率 **37.3%**に
- ④ 高齢者人口とこれを支える生産年齢人口の**比率が激変** 2010年 1人対 2.1人、30年後 **1人対 1.3人**

(大勢で1人の高齢者を支える)お神輿型 → 騎馬戦型 → 肩車型

